

まちをまもり、まちをつくる。 べっぷ未来共創戦略

まち・ひと・しごと創生

第3期別府市総合戦略

～まちをまもり、まちをつくる。べっぷ未来共創戦略～

【概要版】



別府市

令和7年3月

① まち・ひと・しごと創生 第3期別府市総合戦略の策定に当たって

人口急減と超高齢化という我が国が直面する大きな課題に対し、国では「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、各地方公共団体においては、平成27年度内の「地方人口ビジョン」及び「地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定が努力義務とされた。

これを受け、別府市(以下「本市」という。)では、「産・官・学・金・労・言」を始めとする民間事業者などの関係者からなる「べっぴん感動・共創・夢」会議」での討議などを経て、「人口ビジョン」及び「まちをまもり、まちをつくる。べっぴん未来共創戦略」(以下「総合戦略」という。)を策定した。その後、令和2年度から始まる第2期「総合戦略」を「別府市総合計画」と一体的に策定した。なお、「総合計画」は、市政を推進していくための計画として最も上位に位置づけられる計画であり、別府市の総合的、計画的な行政推進の指針であり、また市民等の活動の指針としても位置づけられるもので、「総合戦略」は、人口減少の抑制と人口減少下における社会課題解決に向けた取組を示すものである。

総合戦略の実施に当たっては、戦略の施策効果の検証などを実施するため、平成28年度に別府市総合戦略推進委員会を設置し、毎年度、別府の創生に向けた議論と実践を推進している。

国は、令和4年12月に第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を抜本的に改訂し、新たにデジタルの力を活用した地方の社会課題解決を目指す「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定した。

今回、次代を担う本市の若手職員と市内大学生によるグループ研修での提案を踏まえた地域ビジョンを新たに設定するとともに、4つの基本目標と基本的方向、施策や取組、KPIなどを第3期「総合戦略」として取りまとめた。

② 総合戦略の位置付け

本市は、豊富な温泉、美しく特色ある自然や景観、国際色豊かな大学、充実した医療・福祉、発信力のある文化・芸術などのイベント、そして、多様な人材など、魅力ある資源を豊富に有している。それらの資源が国際観光温泉文化都市という特性をいかし、本市が育んできた多様性と受容性の礎となっている。

まちをまもり、まちをつくり、べっぴんの未来を共創するためには、本市が有する様々な資源をより有効にいかしていくことが求められる。そのための指針とするために、総合戦略を策定した。

本市の地方創生は、総合戦略を基軸として積極的に推進する。検討した各施策は、現場主義のもと、できることからすぐに実行することなどを基本姿勢として取り組むものである。

③ 総合戦略の計画期間

総合戦略の計画期間は、令和7年度から令和11年度までの5年間とする。

④ 総合戦略の構成

総合戦略は、地域ビジョンを定めるほか、4つの基本目標に、目標の実現に向けた基本的方向、施策、取組、KPIなどを記載している。

項 目	説 明
地域ビジョン	それぞれの地域が抱える社会課題の解決を図るため、地域が目指すべき理想像を示したもの
基本目標	人口の現状と将来の展望を踏まえた上で、それぞれの地域の実情に応じながら、一定のまとまりの政策分野ごとに、国及び大分県が示す戦略や基本目標を踏まえ設定する目標
基本的方向	基本目標の達成に向けてどのような政策を推進していくかの方向性を定めたもの
施 策	基本目標ごとに、それぞれの地域の実情に応じながら計画期間(5年間)のうちに実施する具体的な施策
取 組	施策として実施する具体的な取組(事業や各種の活動など)。取組ごとに、最後に箇条書きされているものは、その取組において想定される事業・活動などの例示
KPI	取組の成果について、目標設定や効果検証などを行う上での指標 各取組において、現状値は原則として令和5年度の数値を記載しているが、事業実施前など数値を把握していないものについては「－」としている

⑤ 地域ビジョン

今回の第3期総合戦略の策定に当たって、次代を担う本市の若手職員と市内大学に通う大学生によるグループワークを通じて、地域幸福度指標をもとにしたデータ分析及びその分析結果に基づく将来像や施策の提案を行った。その提案された将来像を踏まえ、本市の地域ビジョンを次のとおり定めた。

自分らしい暮らし、人生設計のできる別府市

価値観やライフスタイル等、ニーズに応じた子育てとキャリアを両立できる環境を醸成することで、親子共に過ごしやすい(自己肯定できる)まちをつくる

住み続けたい・関わり続けたいと思えるまち

地域について学ぶことができ、自己実現の可能性(事業創造)があることで、いつか戻ってきたいと思ってもらえるようなまちをつくる

つながり広がる、にぎわいあふれる別府

雇用と子育てを核として、子育て世代や働き世代の移住を促進し、こどもが増えることで街がにぎわい、地域のにぎわいから雇用を創出する好循環モデルを確立する

大学生・20代の若い世代が活躍できる活気のあるまち

市内に大学があり、留学生も多く暮らす別府。卒業後も別府で「はたらく」選択肢のひとつとして「起業」があり、自分らしくいきいきとやりたいことができるまちをつくる

毎日温泉地獄！湯けむりシティパーク

温泉に入って、温泉を食べて、温泉を飲んで、心も体もHappyになるまちをつくる

「遊び」で福祉・教育・地域づくりが広がり・進化するまち別府

「何かをしたいけど、何をしたいかわからない」若者が活動できる＝「主役」になれる＝でしゃばり甲斐のある仕組みをつくり、若者の「遊び」が、福祉・教育・地域づくりに有機的に作用しあい、誰でも明日に挑戦できる・進化するまちをつくる

まち・ひと・しごと創生 第3期別府市総合戦略 ～まちをまもり、まちをつくる。未来共創戦略～ の全体像

地域ビジョン

自分らしい暮らし、
人生設計のできる
別府市

住み続けたい・
関わり続けたいと
思えるまち

つながり広がる、
にぎわいあふれる
別府

大学生・20代の
若い世代が活躍
できる活気のあるまち

毎日温泉地獄！
湯けむり
シティパーク

「遊び」で福祉・
教育・地域づくりが
広がり・進化するまち
別府

総合戦略(2025年度(令和7年度)～2029年度(令和11年度))

基本目標

基本目標1

しごとの創生
(産業振興)

基本目標2

しごとの創生
(関係人口、
定住人口)

基本目標3

ひとの創生

基本目標4

まちの創生

基本的方向

観光業や医療・福祉産業といった主要な産業の強みを最大限に活用し、「B-biz LINK」などとの様々な連携を通じて新しいビジネス・商品を創出し、産業振興に深みと広がりを持たせる施策・取組を進める。また、その基盤となる人材の確保や育成にも積極的に取り組む。

観光業や医療・福祉産業といった主要な産業の特性をいかして新しいひとの流れを作るとともに、二次交通や多様な就業先の確保といった暮らしに必要な環境の更なる整備を推進し、関係人口の創出や定住人口の増加に向け、それぞれの段階に応じた施策・取組を進める。

より一層、結婚、出産、子育てがしやすくなるよう、支援内容の細かさやワンストップでの対応、利用機会の拡充などに、地域の力も活用しながら推進する。
教育においても、学校・家庭・地域が協働し、郷土への誇りと夢を併せ持つ豊かな人間性や社会性を備えた人材育成に取り組むとともに、国際性や多様性も理解できる未来の別府市民の育成を推進する。

交通インフラの拡充、伝統・文化・新たなにぎわいの更なる創出、地域と連携した防災の推進など、ひとや地域がいきいきと活躍できるまちづくりに向け、地域と協働して施策・取組を進める。

具体的施策

施策ア: 「新湯治・ウェルネス」などによる新たな産業・ビジネスの創出

施策イ: 既存産業の活性化及びイノベーションの推進

施策ウ: 産業人材の育成・確保及び労働環境の整備

施策ア: 多様な観光客の受入態勢の整備

施策イ: ひとを呼ぶ新しい魅力の創出とひとの流れの拡大促進

施策ウ: 関係人口、交流人口の創出と定住人口への転換の促進

施策ア: 結婚妊娠出産子育ての切れ目ない支援の充実

施策イ: 全ての子どもを育む環境の充実

施策ウ: 別府の未来をつくる人材の育成

施策ア: 誰もが安全安心なまちづくり

施策イ: 市民生活の質の向上に向けたまちづくり

施策ウ: 連携と協働による持続可能な地域づくり

施策エ: 市民を第一にした行政サービスの実現とデジタル化の推進

横断的な視点

多様な人材の
活躍の推進

新しい時代の
流れを力に
すること

財源の確保

広域連携の推進

SDGsの推進

デジタル
ファーストの推進

目 標	施 策	取 組
基本目標 1 つづきの創生（産業振興）	施策ア：「新湯治・ウェルネス」などによる新たな産業・ビジネスの創出	取組①新湯治・ウェルネス構想の推進
		取組②「起業・創業」の強力な推進
		取組③別府を応援するヒト・企業とのつながりの強化
	施策イ：既存産業の活性化及びイノベーションの推進	取組①「B-biz LINK」との連携
		取組②農林水産業の活性化
		取組③竹産業等既存産業のイノベーションの推進
		取組④地域経済の中心である中小企業の振興
		取組⑤市街地を中心としたにぎわいの創出
		取組⑥地域内経済循環の推進
		取組⑦勤務地・居住地に縛られない企業などの市内におけるビジネス展開の促進
	施策ウ：産業人材の育成・確保及び労働環境の整備	取組①別府の産業を担う人財の育成
		取組②若者の地元就職の促進
		取組③障害のある人及びその家族の就業促進
		取組④仕事と子育ての両立ができる社会の実現

目 標	施 策	取 組
基本目標 2 つづきの創生 （関係人口、定住人口）	施策ア：多様な観光客の受入態勢の整備	取組①持続可能な魅力ある温泉観光都市づくりの推進
		取組②ユニバーサルツーリズムの推進
		取組③外国人観光客の受入環境の整備
		取組④別府版DMO機能の強化
	施策イ：ひとを呼ぶ新しい魅力の創出とひとの流れの拡大促進	取組①多様なシティプロモーションの強化
		取組②観光DXの推進
		取組③様々なスポーツイベントの推進
	施策ウ：関係人口、交流人口の創出と定住人口への転換の促進	取組①ふるさと納税などを入口とした関係人口の創出
		取組②移住の促進及び定着に向けた取組
		取組③空き家情報の発信とさらなる活用

目 標	施 策	取 組
基本目標 3 ひとの創生	施策ア：結婚妊娠出産子育ての切れ目ない支援の充実	取組①男女が出会える機会の創出
		取組②妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援
		取組③子どもの健康促進
		取組④安心して子どもを預けられる環境整備
		取組⑤地域における子育ての支援
	施策イ：全ての子どもを育む環境の充実	取組①地域の子育て力の強化
		取組②子どもの居場所の確保
		取組③子どもの安全安心の確保
	施策ウ：別府の未来をつくる人材の育成	取組①教育環境の整備
		取組②子どもの教育の質の更なる向上
		取組③安全でおいしい学校給食の提供
		取組④郷土に関する学習「別府学」の実施
		取組⑤国際感覚豊かな人材の育成
		取組⑥子どもの読書活動の推進

目 標	施 策	取 組
基本目標 4 まちの創生	施策ア：誰もが安全安心なまちづくり	取組①地域の防災体制の強化
		取組②インフルエンシャル防災の推進
		取組③災害に強いまちづくり
	施策イ：市民生活の質の向上に向けたまちづくり	取組①地域公共交通の利便性向上
		取組②誰にもやさしい道づくりの促進
		取組③誰にもやさしい施設整備の促進
		取組④こころのバリアフリー化・ユニバーサルデザインの促進
		取組⑤下水道整備の促進
		取組⑥みんなが行きたくなる公園づくり
		取組⑦図書館・共創交流拠点こもれびパークの整備と活用
		取組⑧文化芸術活動を通じたまちづくりの推進
		取組⑨全ての世代の活躍に向けた健康寿命延伸の推進
		取組⑩認知症高齢者の方の家族支援・相談支援体制の充実
	施策ウ：連携と協働による持続可能な地域づくり	取組①地域力の維持・向上
		取組②持続可能な温泉資源の保護及び活用
		取組③大学連携の促進と地域課題解決の人材育成を通じた関係人口の創出
		取組④地域教育力の強化
	施策エ：市民を第一にした行政サービスの実現とデジタル化の推進	取組①デジタルファーストの更なる進化
		取組②市役所の業務改革と窓口を始めとした行政サービス改革の実行
		取組③競輪などの既存の事業収益の向上及び活用
		取組④遊休公有財産（土地・建物など）の有効活用

施策ア 「新湯治・ウェルネス」などによる新たな産業・ビジネスの創出

取組① 新湯治・ウェルネスの推進

医療・美容・健康をテーマに、温泉の効能を科学的根拠で見える化し、別府の自然、食、歴史、文化など様々な地域資源と組み合わせることで別府ならではの特別な体験を提供するという、別府の良さを全て活用した新しい長期滞在型の観光「新湯治・ウェルネス」を推進する。

取組② 「起業・創業」の強力な推進

別府の基盤となる観光産業の活性化及び新たな産業創出を図るため、起業・創業の支援を継続する。また、起業・創業から事業拡大まで切れ目ない支援体制の構築に取り組む。

取組③ 別府を応援するヒト・企業のつながりの強化

別府ツーリズムバレー構想の取組を強力に進めるためのコミュニティ「BEPPU FAN TOWN」を軸としたヒト・企業とのネットワークを構築し、市内外から多くのサポートを受けられる仕組みを構築する。

施策イ 既存産業の活性化及びイノベーションの推進

取組① 「B-biz LINK」との連携

本市の地域振興に関する諸施策と連携した活動を行い、地域経済の持続的な発展と市民生活の向上に寄与するために設立された、市内の企業、大学、行政、地域を連携・協働のハブ機能である「B-biz LINK」と連携して事業の推進に取り組む。

取組② 農林水産業の活性化

農林水産業の基盤整備を行うとともに、6次産業化等の高付加価値化を推進することにより持続かつ発展可能な産業化に取り組む。また、これらの取り組みにより新規就業者などの担い手の育成・確保を図る。

取組③ 竹産業等既存産業のイノベーションの推進

新たな竹産業の確立・振興に向けたイノベーションの創出のため、担い手の育成及び定着を図るとともに、異業種などとの連携により付加価値の向上に取り組む。

取組④ 地域経済の中心である中小企業の振興

別府市中小企業振興基本条例に基づき、中小企業の自助努力を基本に経営基盤の安定強化や事業の持続的な発展を目指し、商工会議所ほか関係機関と連携して中小企業支援に取り組む。

取組⑤ 市街地を中心としたにぎわいの創出

市街地を中心としたにぎわいを創出するため、事業者や関係団体との連携を通じて持続可能な商店街機能を高める取組を行う。

取組⑥ 地域内経済循環の推進

域内循環と域外からの資金獲得を促進し地域経済の活性化を目指す。

取組⑦ 勤務地・居住地に縛られない企業などの市内におけるビジネス展開の促進

温泉資源や学生（特に留学生）が多いといった本市の特徴の訴求など、オフィス系企業などの勤務地に縛られない企業やビジネスパーソンの誘致に取り組む。

施策ウ 産業人材の育成・確保及び労働環境の整備

取組① 別府の産業を担う人財の育成

別府の産業を活性化するための原動力となる「人財」を創出するために、あらゆるヒトとの交流の場を創出し、さらに産・学・金・官が連携して地域の課題解決や新たなビジネスが創出できる土壌・環境の整備に取り組む。

取組② 若者の地元就職の促進

市内の高等学校や大学で学ぶ学生の定着を図り、別府の産業人材として確保・育成していくために、インターンシップの改善や就職マッチングイベントの開催などに取り組む。

取組③ 障がいのある人及びその家族の就業促進

障がい者がより活躍できる環境の整備として、多様な働き方の提案、障がい者支援団体などとの連携による雇用促進などの支援に取り組む。

取組④ 仕事と子育ての両立ができる社会の実現

男女ともに活躍できるよう、多様な働き方の提案、子育てと仕事を両立できる職場の意識改革を推進、ワークライフバランスの実現に向けた社会の実現のための啓発を行う。さらに企業等における取組の促進を図るため、講座を開催する。



施策ア 多様な観光客の受入態勢の整備

取組① 持続可能な魅力ある温泉観光都市づくりの推進

集客力のあるイベント、他観光地との連携、景観の向上、MICEの推進など、温泉観光都市としての魅力向上や情報発信に取り組む。

取組② ユニバーサルツーリズムの推進

ユニバーサルツーリズムの世界的な先進地を目指し、受入環境の整備及び情報発信に取り組む。

取組③ 外国人観光客の受入環境の整備

外国人観光客の増加に向け、これまで実施してきた受入環境の拡充に加え、新たな技術やサービスの導入による更なる利便性の向上に取り組む。

取組④ 別府版DMO機能の強化

別府版DMO機能として、「B-biz LINK」との更なる連携に取り組み、観光商品の開発、マーケティング、ブランディングなどの観光振興策に戦略的に取り組む。

施策イ ひとを呼ぶ新しい魅力の創出とひとの流れの拡大促進

取組① 多様なシティプロモーションの強化

ブランドイメージの確立と情報発信を推進し、多様なシティプロモーションの強化に取り組む。

取組② 観光DXの推進

デジタルの力を活用し、マーケティング・広報の強化を図り、別府の稼ぐ力の増強に取り組む。

取組③ 様々なスポーツイベントの推進

本市の多様な自然環境をいかし、「別府」を冠するなどの多様なスポーツイベントの誘致、創設、主催、温泉をいかしたメリットの訴求や継続的なイベントとしての位置づけなどに取り組む。



施策ウ 関係人口、交流人口の創出と定住人口への転換の促進

取組① ふるさと納税などを入口とした関係人口の創出

湯のまち別府ふるさと応援寄附金により、別府の認知度・好感度を向上させるとともに、返礼品を通じて別府とのつながりをより強くもってもらうため、魅力ある返礼品開発や新たな関係人口の創出に向け取り組む。

取組② 移住の促進及び定住に向けた取組

移住や定住の促進に向け、別府への移住や定住に関する支援策などを整備し、その魅力とともに情報発信に取り組む。

取組③ 空き家情報の発信とさらなる活用

移住を促進させるため、空き家バンクの登録件数を増やし、移住者向け支援策の整備を行い、その情報発信に取り組む。



施策ア 結婚妊娠出産子育ての切れ目ない支援の充実

取組① 男女が出会える機会の創出

結婚の希望を叶えるために、市内の男女同士、市内の男女と市外の男女が出会う機会を創出するイベントの創設・開催などに取り組む。またデジタルを活用した婚活事業の取り組みについても検討を行う。

取組② 妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援

妊娠、出産、子育ての不安や悩みを軽減・解消するため、切れ目ない総合的な相談対応を行うワンストップ拠点の整備や関連団体と連携した支援体制の拡充、産後ケアの推進に取り組む。

取組③ 子どもの健康促進

子どもの健康増進に向け、生活習慣病の予防に対する支援に取り組む。

取組④ 安心して子どもを預けられる環境整備

子育て世帯が安心して働けるようにするため、保育ニーズに対応した保育サービスの提供に取り組む。

取組⑤ 地域における子育ての支援

乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所として、地域子育て支援センターにおいて、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う。また、児童の預かりの援助を受けたい人と援助を行いたい人との相互援助の仕組みとして、ファミリー・サポート・センター事業の利用を促進し、児童の健全育成を図る。

施策イ 全ての子どもを育む環境の充実

取組① 地域の子育て力の強化

地域住民の参画を促し、家庭教育に関する学習機会の提供や保護者への相談対応、情報提供等を行う家庭教育支援のネットワークを組織(べっぴん子育てlabo)することに取り組む。

取組② 子どもの居場所の確保

公民館や児童館、児童クラブ等が連携を図り、子どもの放課後や休日・長期休業中の安心・安全な居場所づくりと様々な生活体験・自然体験活動、交流活動、補充学習の機会を提供することをおして、子どもの健全育成と地域の教育力を高める。

取組③ 子どもの安全安心の確保

全ての子どもの安全安心を確保するため、いじめを含む学校における問題や虐待、貧困への対策、見守り活動や注意喚起の情報発信、防犯教育の実施などに取り組む。

施策ウ 別府の未来をつくる人材の育成

取組① 教育環境の整備

1人1台タブレットを活用した教師の授業力向上及び児童生徒の「情報活用能力」の育成に取り組む。

取組② 子どもの教育の質の更なる向上

別府の未来をつくる人材の育成の礎として、学校教育における質の向上に取り組む。

取組③ 安全でおいしい学校給食の提供

小中学校及び幼稚園に安全安心でおいしい学校給食を安定的に提供できる環境を整える。

取組④ 郷土に関する学習「別府学」の実施

児童生徒の郷土への愛着と誇りを培うために、別府市の自然、歴史、文化などを学ぶ「別府学」を実施する。

取組⑤ 国際感覚豊かな人材の育成

100を超える国と地域からの留学生が暮らし、多くの外国人観光客が訪れる本市の特性を生かし、世界各国からの多様な人材と、未来を担う子どもを中心とした市民との接点を創出し、国際感覚豊かな人材の育成に取り組む。

取組⑥ 子どもの読書活動の推進

子ども読書推進計画(第3次)に基づき、「読書大好き」別府っ子をめざす姿に掲げて、子どもの読書活動推進を行う。



施策ア 誰もが安全安心なまちづくり

取組① 地域の防災体制の強化

甚大な被害が想定される南海トラフ地震を含めた各種災害に対応するため、デジタル技術を効果的に活用したハード面の整備に取り組むとともに、多様化する社会を踏まえて、ダイバーシティの視点をもってソフト面の対策を推進する。

取組② インクルーシブ防災の推進

災害から命と暮らしを守るため、被害を軽減するための平時の取り組みと災害発生直後にスムーズな支援活動につなげられるための仕組みづくりを行うとともに、人づくりを意識的に行う。

取組③ 災害に強いまちづくり

市民や観光客の安全安心を確保するため、水道などのライフラインの防災・減災、早期復旧の体制整備などに取り組む。

施策イ 市民生活の質の向上に向けたまちづくり

取組① 地域公共交通の利便性向上

日常生活や観光における移動手段の確保のため、既存のバスやタクシーと新たな移動手段とを連携し、安全・安心な移動手段の確保を目指す。

取組② 誰にもやさしい道づくりの促進

全ての人にとってやさしい道づくりとして、歩道や道路の改良や整備を促進するとともに、道路に不具合があった場合に市民などからすぐに通報が来るシステムの活用などに取り組む。

取組③ 誰にもやさしい施設整備の促進

高齢者や障がい者がまちに出たくなるよう、施設やトイレなどのバリアフリー化の推進や、乳幼児を連れた保護者が授乳やおむつ替えができる場所を提供する施設「赤ちゃんの駅」の拡充などに取り組む。

取組④ こころのバリアフリー化・ユニバーサルデザインの促進

部落問題をはじめ、あらゆる人権問題の解決に向け、高齢者や障がい者が気兼ねなく暮らせる住居を確保するため、心理的なハードルや物理的な制約を少なく出来るよう、企業や地域のコミュニティを構成する市民を啓発する取組を行う。

取組⑤ 下水道整備の促進

公衆衛生の確保、生活環境の保全・公共用水域の水質保全などのため、下水道を利用できる人口の増加を図ると共に、下水道利用者人口の増加に取り組む。

取組⑥ みんなが行きたくなる公園づくり

誰でも利用しやすい公園を提供するため、市民ニーズを踏まえた公園施設の整備補修を進めるとともに、憩いの場となる公園づくりに取り組む。

取組⑦ 図書館・共創交流拠点こもれびパークの整備と活用

ひとりひとりが幸せを実感できる居場所として、夢や目標の実現と地域課題の解決に役立つサービスや機能を提供し、ひとびとの多様な創造的活動と交流の場を創り出す。

取組⑧ 文化芸術活動を通じたまちづくりの推進

既存の文化芸術関連施設の更なる活用に加え、まちなかにもアートがあふれ、訪れるものの心を豊かにしてくれるまちづくりに取り組む。また、アーティストやクリエイターのアイディアや発想、視点等を活用して課題解決等に取り組む。

取組⑨ 全ての世代の活躍に向けた健康寿命延伸の推進

健康教室や保健指導などによる生活習慣病の改善、地域による健康づくりに関する取組や住民の健康への意識向上を図り、平均寿命と健康寿命の延伸、平均寿命と健康寿命の差の縮小の実現に取り組む。また、各種教室やサービス提供におけるデジタル技術の導入を進め、さらなる利便性の向上を図る。

取組⑩ 認知症高齢者の方の家族支援・相談支援体制の充実

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる手助けをし、認知症高齢者等にやさしい地域づくりに取り組む。

施策ウ 連携と協働による持続可能な地域づくり

取組① 地域力の維持・向上

地域運営組織を活用した「中規模多機能自治」を推進し、地域がある程度の規模感をもって連携・協働し、相互に支え合って地域の課題に取り組める環境づくりに取り組む。

取組② 持続可能な温泉資源の保護及び活用

貴重な財産である温泉を将来にわたって持続可能なものとするために、「別府市温泉マネジメント計画」で定めた①持続可能な取組の環境づくり②地下資源の保護③ゆう出した未利用湯の適正管理④持続可能な共同温泉等の4つの施策を推進していく。

取組③ 大学連携の促進と地域課題解決の人材育成を通じた関係人口の創出

大学(学生)と地域課題解決の提案並びに実証活動を通じて、より深い共創の成果を得るとともに、地域課題解決の人材育成を企図し、関係人口の創出に取り組む。

取組④ 地域教育力の強化

公民館に地域コーディネーターを配置し、学校教育と協働して地域の課題解決や、学校や地域の教育環境の魅力の向上を図るための取組を行う。それにより、地域の大人が子どもたちと関わりを持つことによって交流を深め、地域のコミュニティを活性化し、地域みんなで将来を担う子どもたちを育てる地域社会の形成を図る。

施策エ 市民を第一にした行政サービスの実現とデジタル化の推進

取組① デジタルファーストの更なる進化

デジタル技術を徹底活用し、だれ一人取り残さない、デジタルが得意でも不得意でも便利な「いかなくていい」「またなくていい」「情報が直接とどく」市役所の実現を目指す。

取組② 市役所の業務改革と窓口を始めとした行政サービス改革の実行

ICTの活用などにより行政効率の改善、市民の利便性の向上や職員の業務効率化、市民の状況に応じた最善の方法での行政サービスの提供に取り組む。

取組③ 競輪などの既存の事業収益の向上及び活用

新規利用者の獲得を含め、競輪などの既存の財源の収益性を向上させ、市民生活向上の財源として事業収益を一般会計に繰り出し、施策や取組への積極的な活用に取り組む。

取組④ 遊休公有財産(土地・建物など)の有効活用

本市が保有する土地・建物などの遊休公有財産について、多目的での有効活用に取り組む。



施策効果の検証などの実施

施策効果の検証と改善については、その着実な実現に向け、市民や各種団体などの参画を得て、平成28年度に設置した別府市総合戦略推進委員会にて、各取組などの調査・検証を行い、その結果に基づく見直し・改善を実行しながら、必要に応じて総合戦略を改訂し、持続可能なまちの創造に向けて、挑戦を続ける。

